



2017年7月3日

会 社 名株 式 会 社 デ ス イ 代表者名取 締 役 溝 呂 木 吝 会 長 (コード番号 6 1 4 6 東証第一部) 問合せ先Ⅰ R 室 長 小澤伸一郎 (TEL 03-4590-1111 (代表))

## 2018年3月期 第1四半期 個別売上高の速報値に関するお知らせ

個別売上高の概数を速報値として、下記の通りお知らせいたします。

記

2018年3月期(2017年度)個別売上高 四半期推移

(金額の単位:百万円)

							( <u>——</u> F)( · ·	17 · 11 /2   1/	
			第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
売	上	高 (A)	37,645	_	_		_	_	_
	年3月期(20		27,306	28,430	55,736	24,680	32,879	57,560	113,297
対前年	F同期比 YoY	増減率 (A/B)	37.9%	_	_	_	_	_	_
対前 [	四半期比 QoQ	増 減 率	14.5%	_		_	_		

当第1四半期の個別売上高は376億45百万円(YoY:37.9%増、QoQ:14.5%増)となり、直近の上期個別業績予想(売上高691億円)に対して、54.5%の進捗率となりました。

精密加工装置においては、メモリ向けを中心に半導体用途全般で引き合いが強く、それ以外の電子部品など非半導体用途でも設備投資が活発化していることから、ダイサ、グラインダともに出荷が堅調に推移しました。直近の予想に対して一部で期ずれが見られたものの、装置の売上高は四半期最高を更新し、非常に高い水準となりました。

消耗品である精密加工ツールは、顧客の設備稼働率に比例してダイシングブレード、グラインディングホイール共に需要は 旺盛だったことから、前四半期から引き続き出荷数量は高水準で推移しました。

その結果、第1四半期(4-6月期)の売上高は2四半期連続で過去最高を更新しました。

2018年3月期 第1四半期における、連結売上高及び個別業績(速報値)の発表は7月25日に、決算業績の発表は8月3日に行 う予定です。

## 速報開示とは:

速報開示とは、投資家の皆様に対し当社業績に関するリアルタイムでの情報提供を行うことを目的とし、四半期ごとに個別売上高が判明した時点、及び連結売上高・個別業績が判明した時点で、それぞれ速報値として任意に開示をするものです。なお上記の速報値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成した監査終了前のものであり、実際の業績は監査法人の精緻な監査による指摘により速報値と異なる可能性があります。